

## 子育てファミリーへの積極的な広報活動

これまで接点を有していなかった「子育てファミリー」を対象とした広報活動を積極的に展開。子どもを抱っこしても聞ける工夫やロールモデルカフェへの参加、イベントへの参加を通じ、幅広い方々に財政について考えてもらう機会を提供。

### 概要

地方公共団体の子育て支援担当課や子育て支援センター等の支援組織に対し、積極的に売込を実施した。

その結果、ロールモデルカフェといった子育て関連イベントへの参加のほか、施設利用者を対象としたミニ講座等を開催している。

また、子育てママが子どもと一緒に聞いてもらいやすいように、紙芝居形式を取り入れるなど、手法を工夫している。



ロールモデルカフェ



紙芝居を用いた講座



保護者会での講演

内容については、「子育てにまつわるお金の話」をテーマとして、国等が実施する子育て支援の取組を紹介し、併せて財政にも関心を持ってもらえるような平易な内容としている。

### 取組の成果と今後の展開

平成29年度においては、管内で講演等15件を開催した。

#### 「受講者の声」

- 子どもの教育にどれだけお金を貯めればいいのか目安が分かってよかった
- 「保育料の自己負担って高いな」と思っていたけど、実はかなり税金で支えられていると知って驚いた！
- 受益と負担のバランスが崩れていることを知ることができて良かった！



#### 「今後の展開」

国の財政状況について多くの方に知ってもらう機会を提供することが重要。

引き続き講演機会の確保に努める。